

4 - 2 伊豆半島付近の地震活動 (1987年5月～10月)

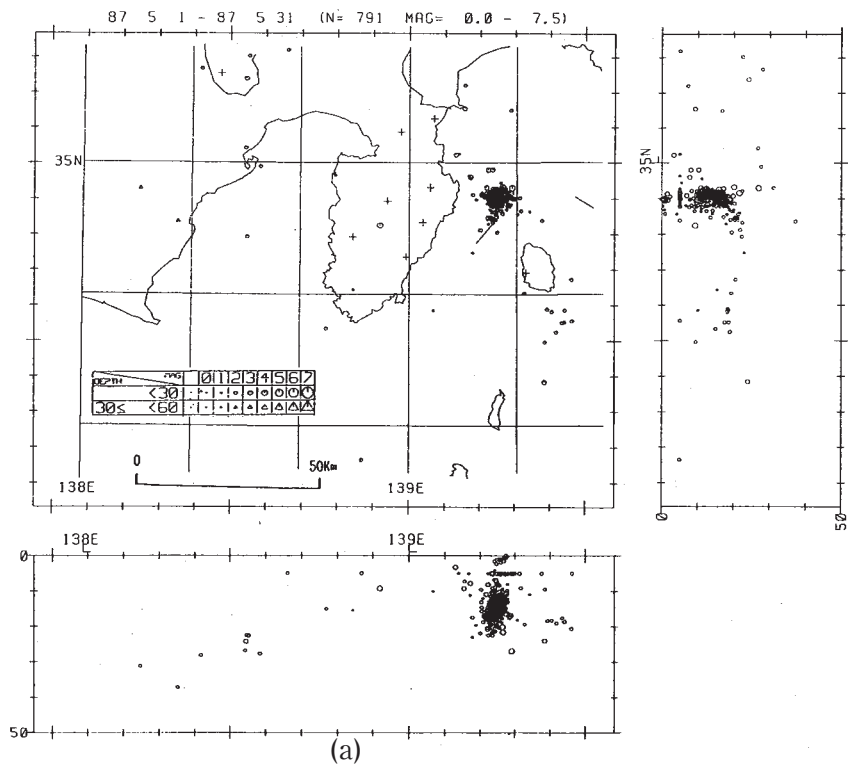
Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity (May-October, 1987)

東京大学地震研究所

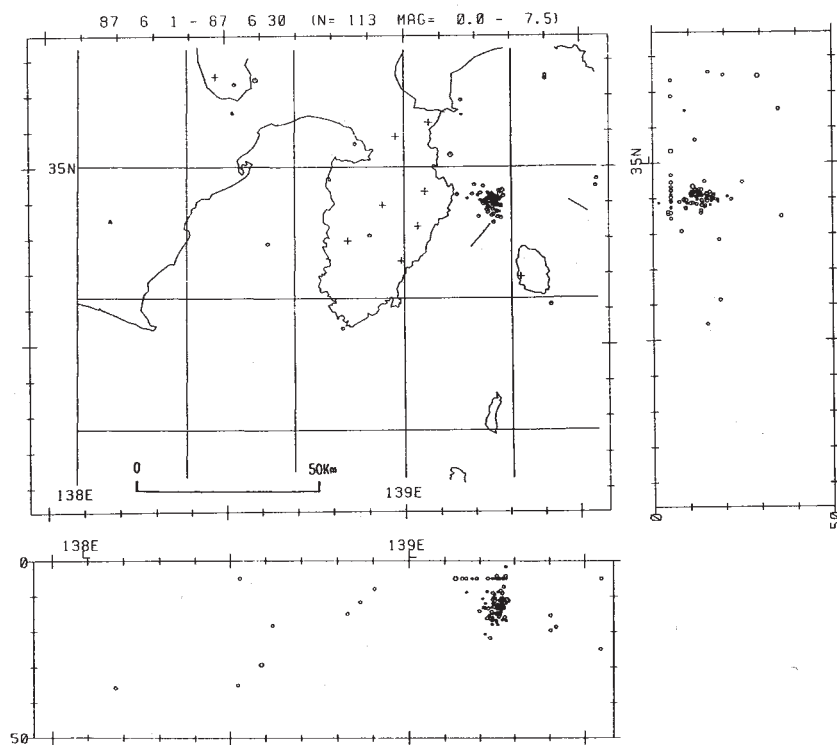
地震予知移動観測室 (地震移動班)

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

第1図(a)～(f)に1987年5月～10月の伊豆半島付近における震央分布図を示す。伊豆半島東方沖で群発活動が5月6日から始まり11日6時35分、最大地震 (M5.0) が発生した。この活動は16日以降減衰したもの10月まで続いている。第2図(a)～(f)は5月10日～15日の各日ごとの伊豆半島東方沖の震央分布である。震央の大幅な移動は認められない。第3図は伊豆半島東方沖での1983年1月1日～1987年7月31日の震央分布である。伊豆半島東方沖、伊豆大島および伊豆大島南東沖の活動域に区分される。また伊豆半島東方沖と伊豆大島の間には明瞭な地震活動の空白域がある。第4図— (a), (b) は5月～7月および8月～10月の震央分布と時空間系列を示す。伊豆大島南方沖の地震活動は6月は静穏であったがその後10月にかけて再び活発化した。



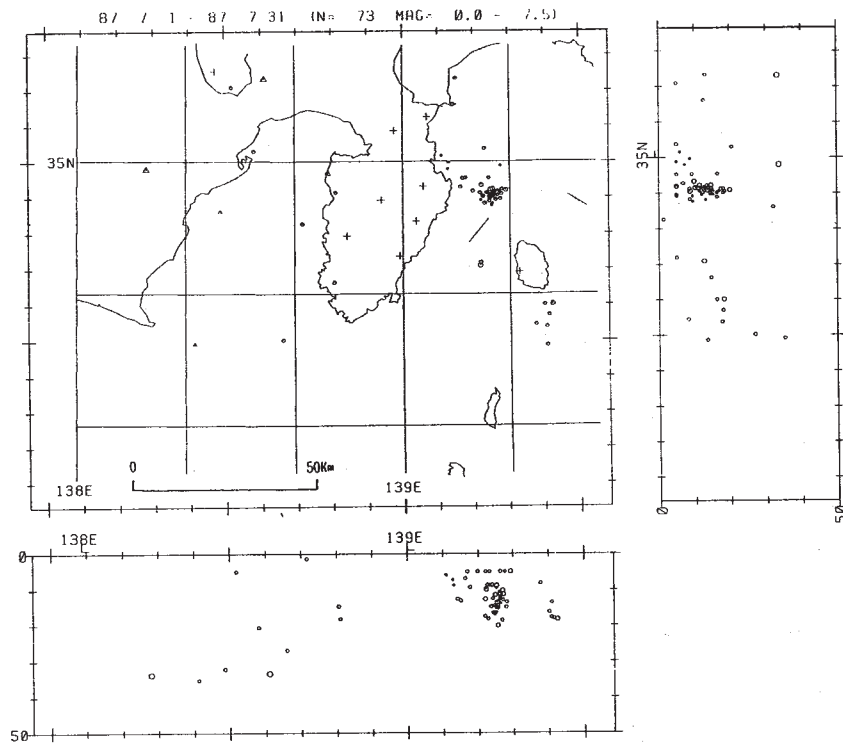
(a)



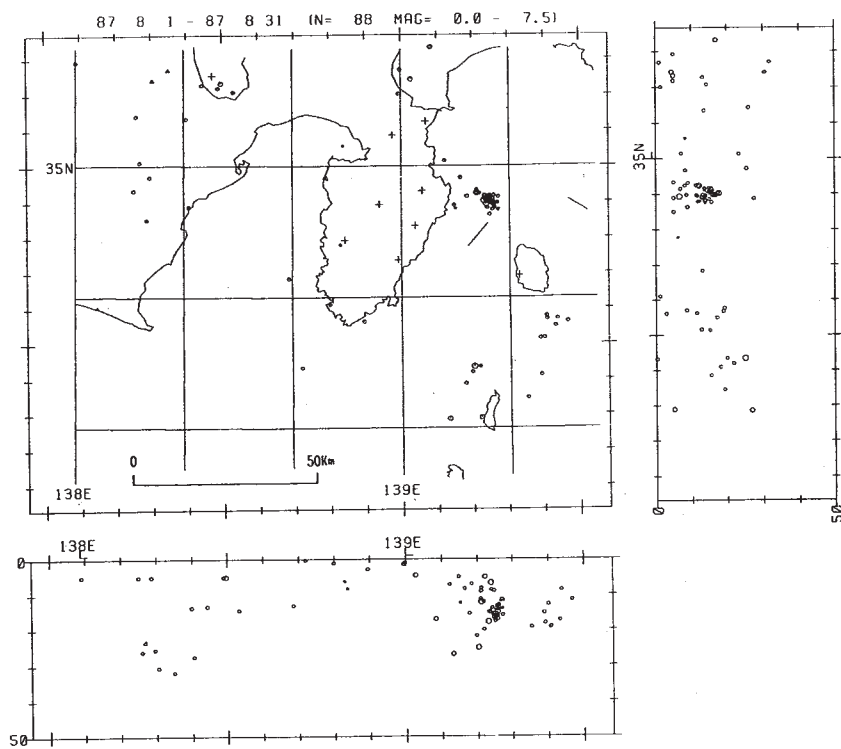
(b)

第1図(a)~(f) 1987年5月から10月までの各月の震央分布

Fig. 1 (a)-(f) Distribution of epicenters for the period from May to October, 1987.



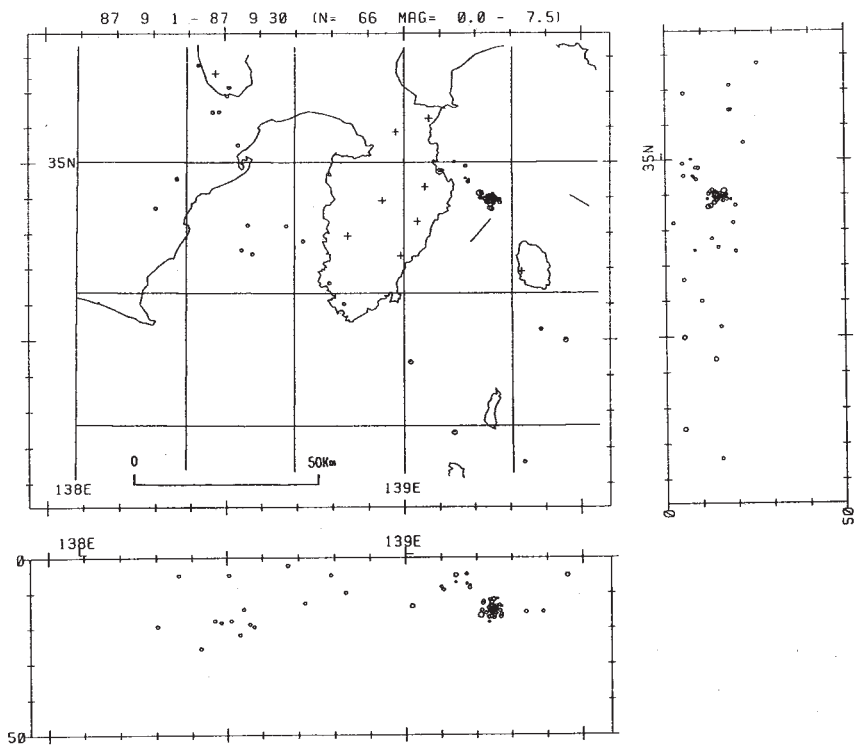
(c)



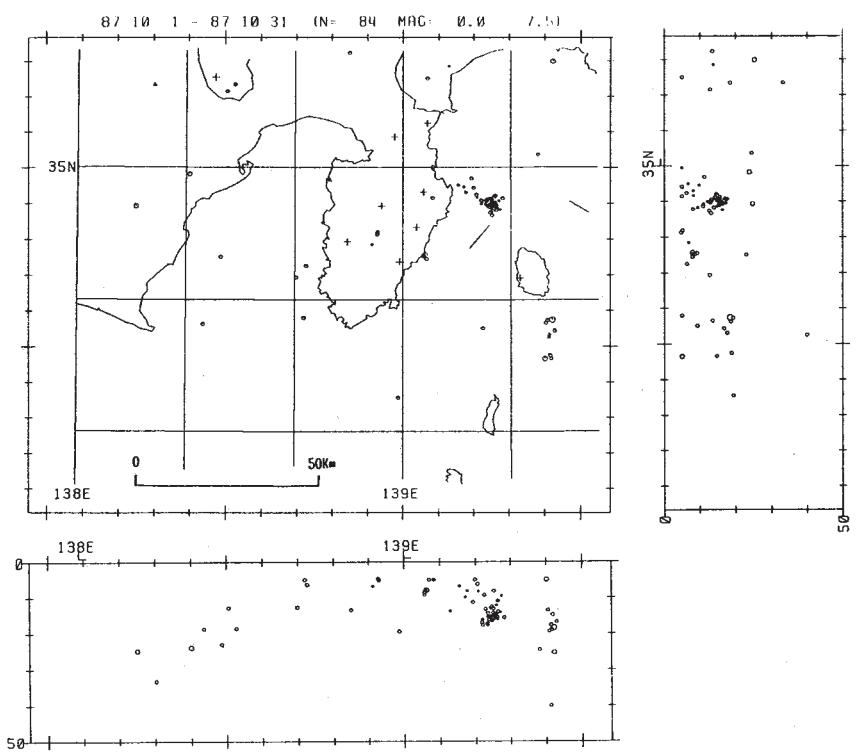
(d)

第1図 つづき

Fig. 1 (Continued)



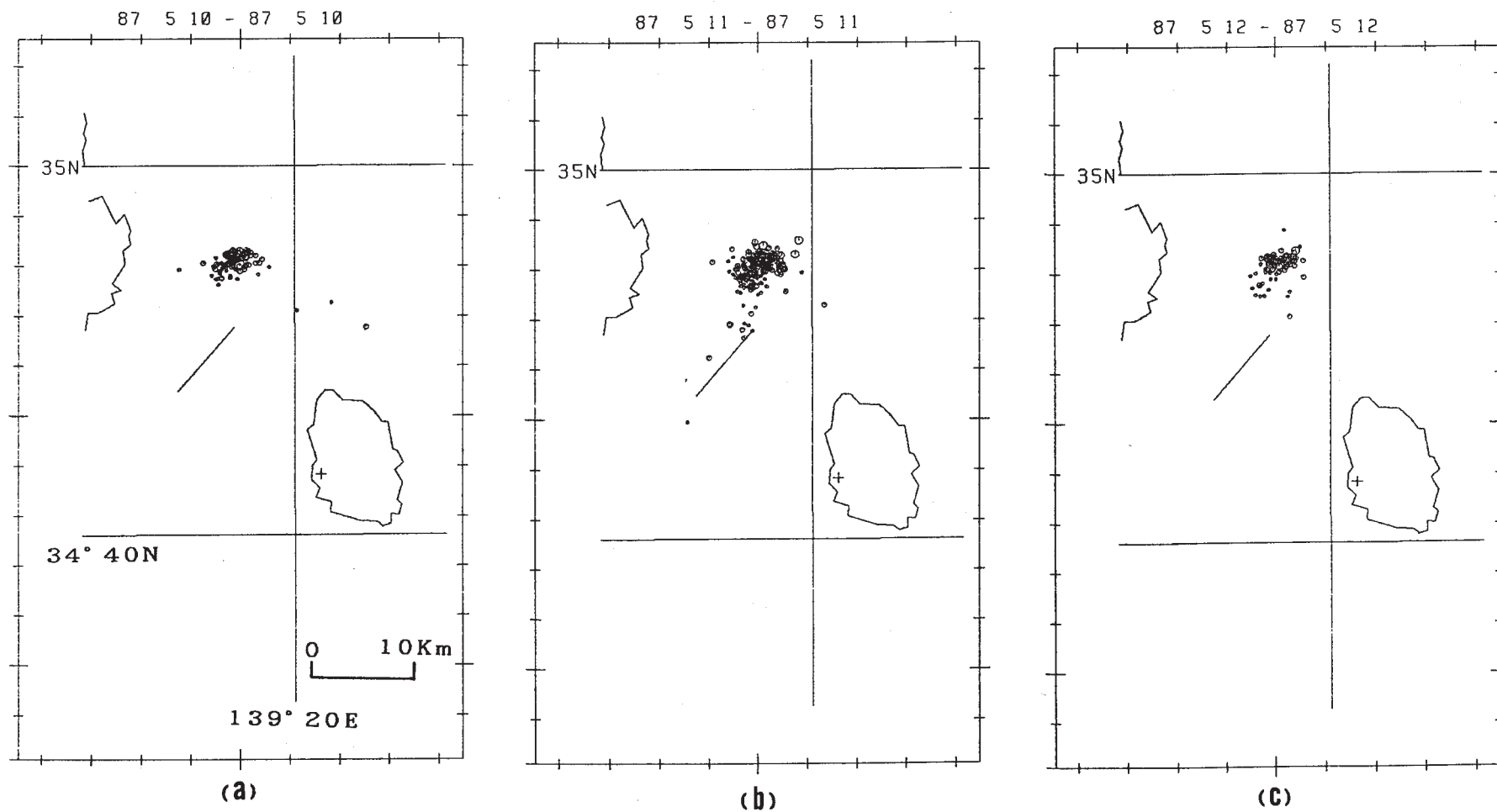
(e)



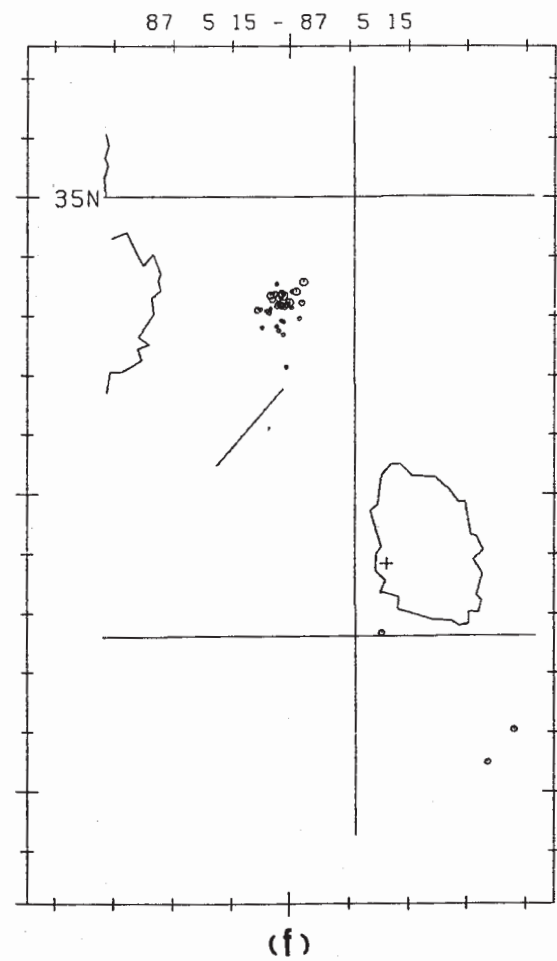
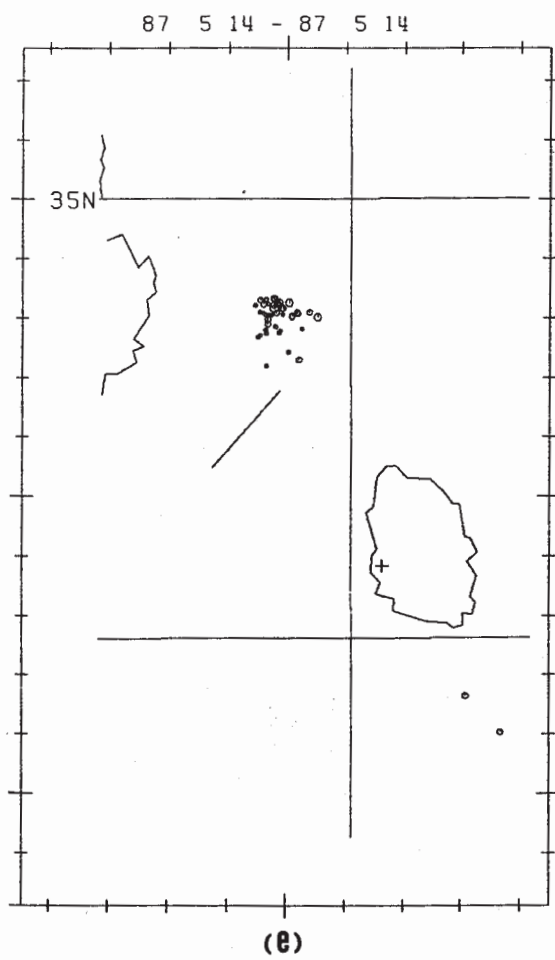
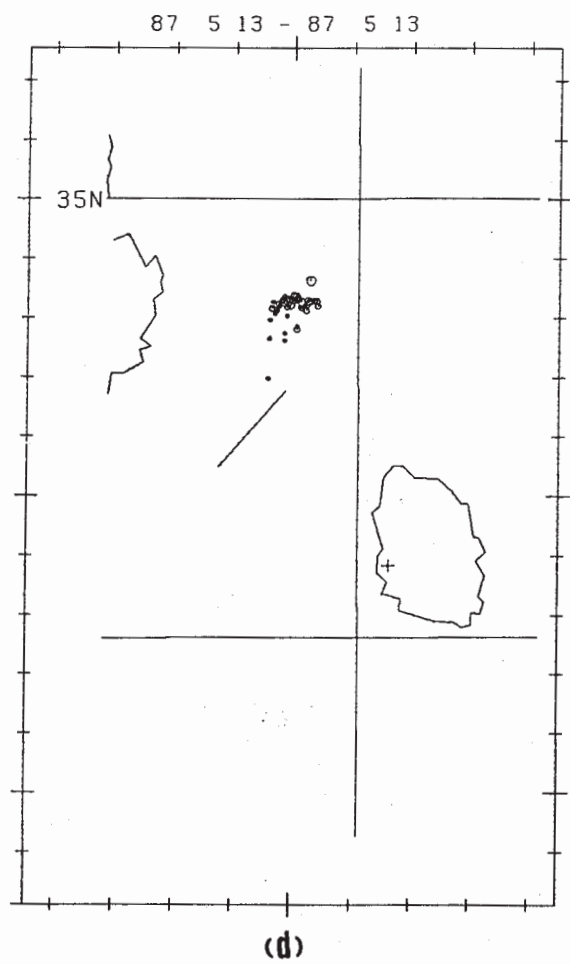
(f)

第1図 つづき

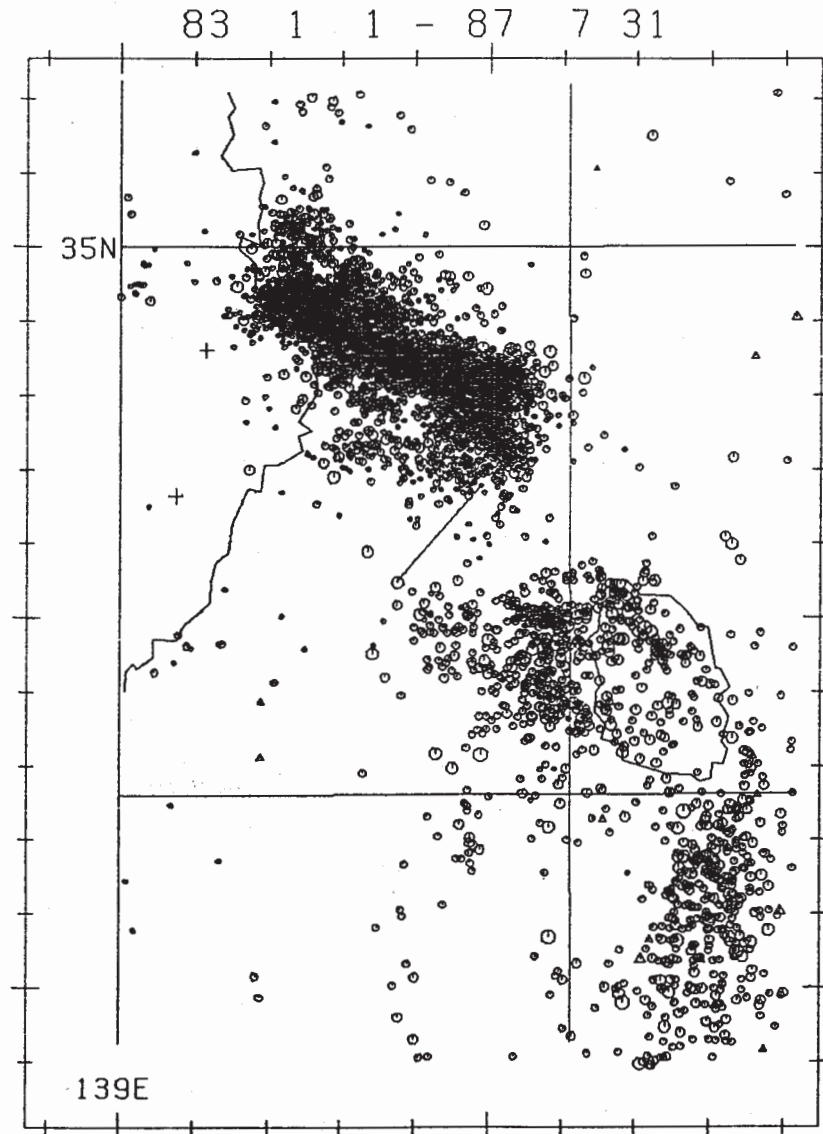
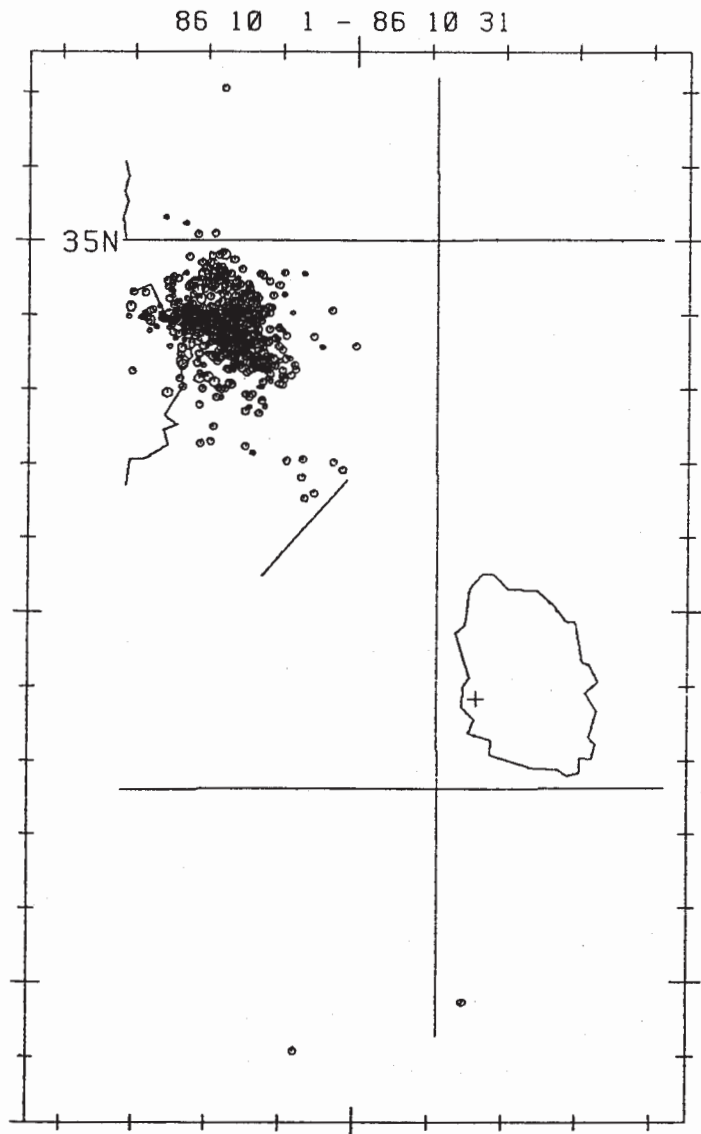
Fig. 1 (Continued)



第2図(a)~(f) 1987年5月10日から15日までの各日の伊豆半島東方沖の震央分布
 Fig. 2(a)-(f) Distribution of epicenters off east of the Izu Peninsula for the period from May 10 to 15, 1987.

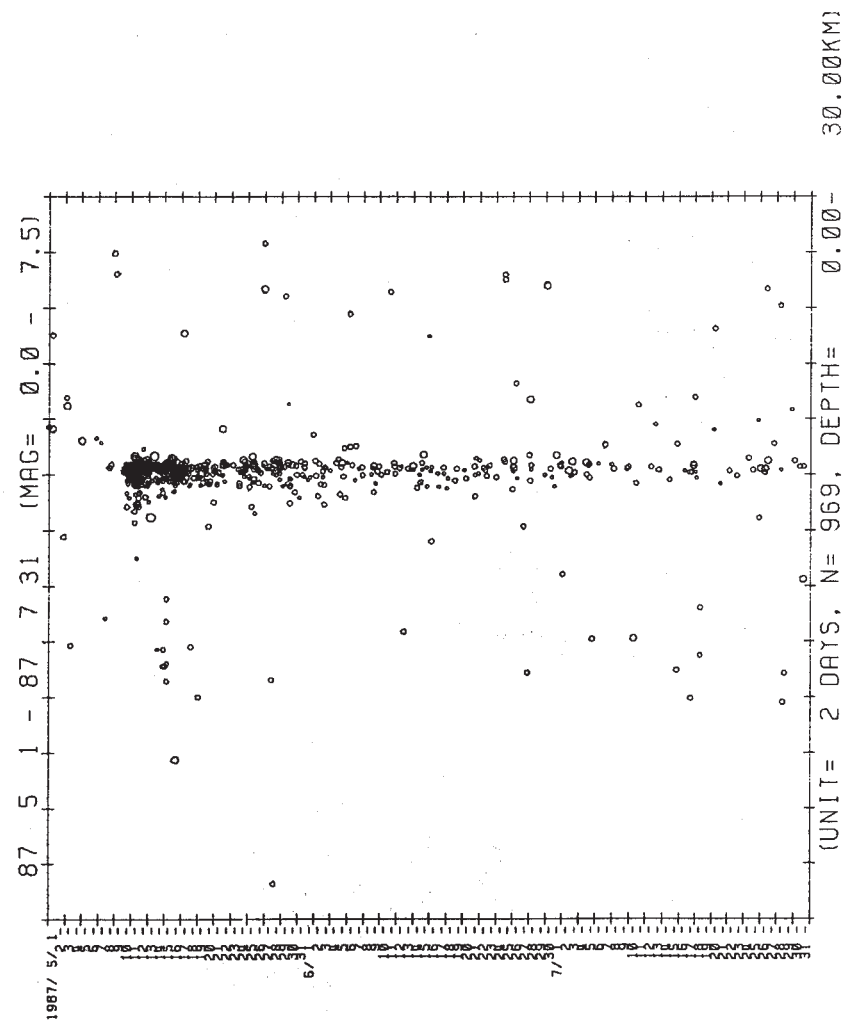
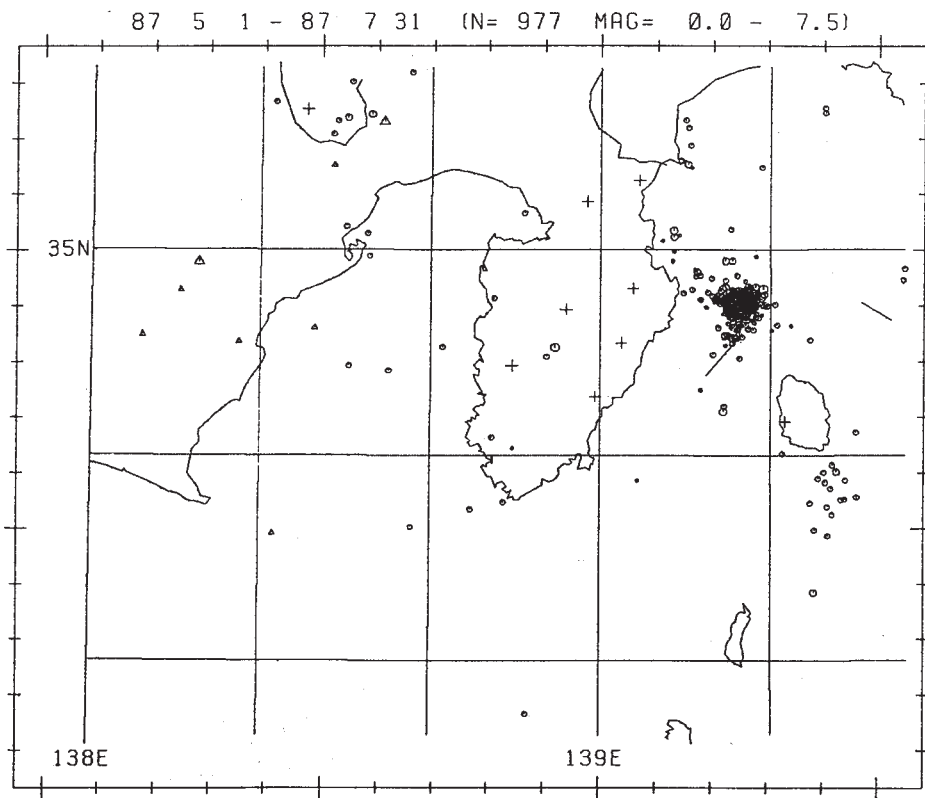


第2図 つづき
Fig. 2 (Continued)



第3図 伊豆半島東方沖から伊豆大島にかけての震央分布 (1983年1月1日~1987年7月31日)

Fig. 3 Epicentral distribution in the region off east of the Izu Peninsula and near Izu Oshima Island (January 1, 1983 - July 31, 1987).

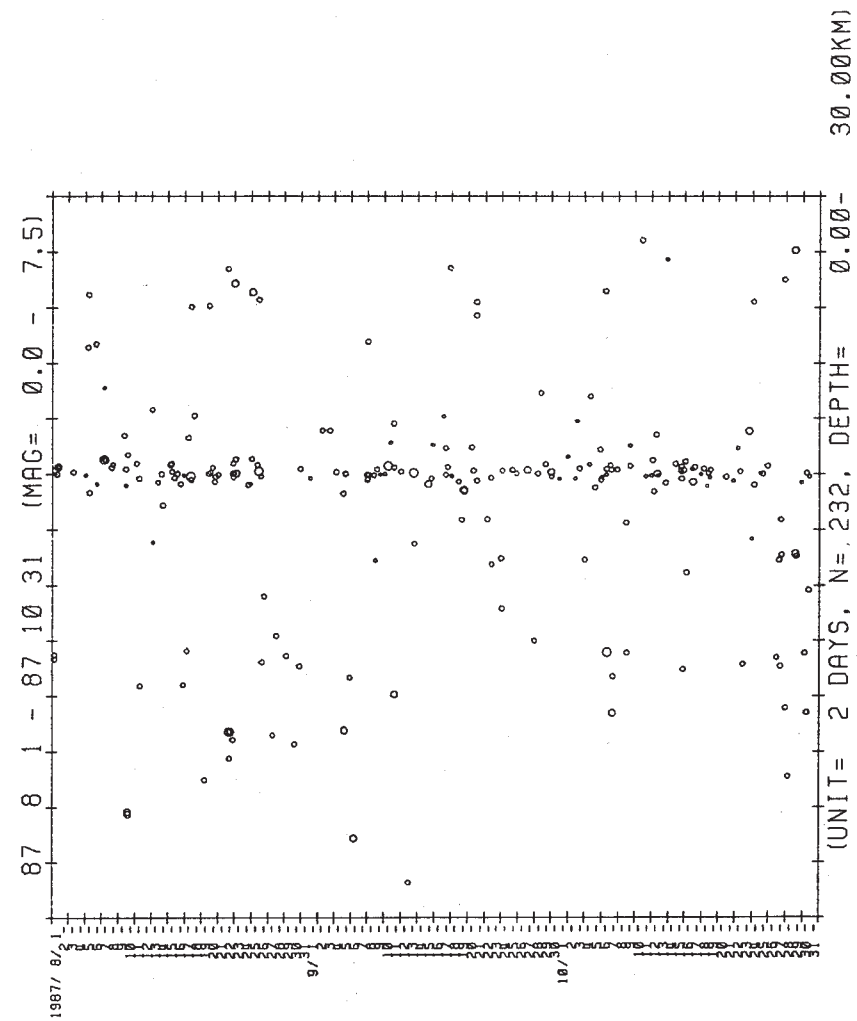
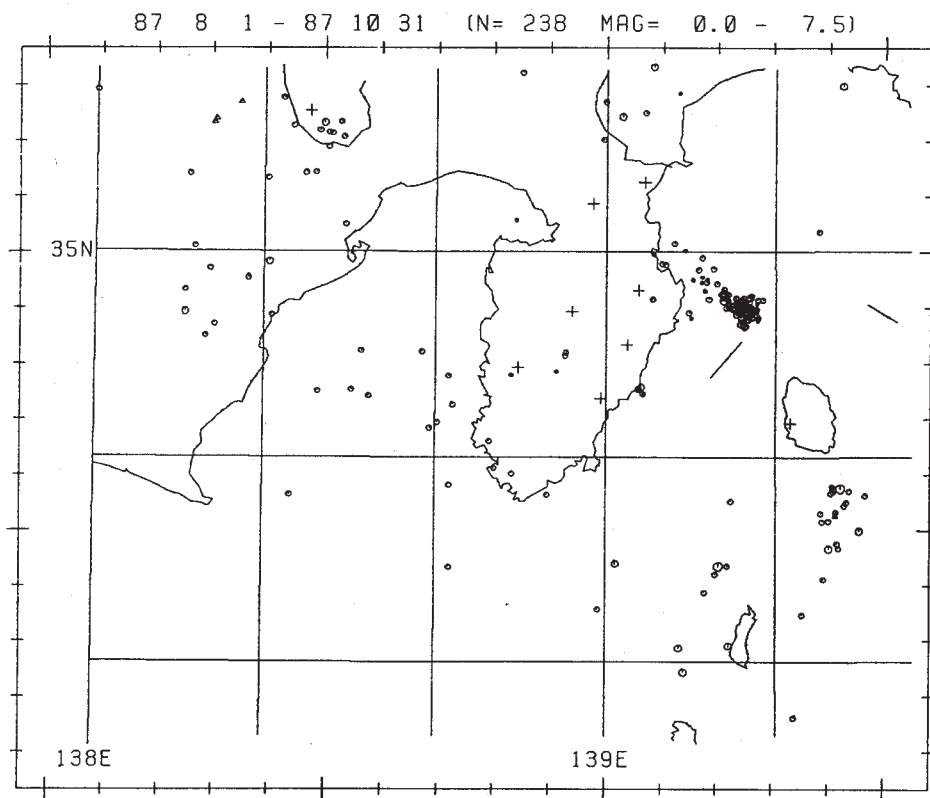


第4図 震央の時空間分布 (南北方向の投影)

(a) 1987年5月~7月

Fig. 4 Space-time distribution of epicenters.

a) May-July, 1987.



第4図 つづき
 (b) 1987年8月～10月

Fig. 4 (Continued)
 b) August-October, 1987.